

令和 7 年 6 月議会定例会一般質問

No. 1
通告順

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 者
1. 地域経済の発展及び財政的な収入を増やす為に取り組んでいる事は何か 2. ふるさと納税返礼品南木曽産米のブランド化について 3. 中学生からの提言書の扱いについて	質問事項の通りお聞きします。 先日の議員懇談会にて町長が言及されていた南木曽産米のブランド化について、とても良いアイデアと思いますので、どう進めていくのか具体的な進行計画をお聞きします。 昨年行われた南木曽中学校の生徒による「町民大会議」を踏まえた提言書を頂きました。その後返答を含め何かリアクションが無いままと思いますがどう対応して行くのかお聞きします。	2 番 藤原 昭次
1. 地域公共交通について	(1) 木曽地域公共交通利便増進実施計画が策定され 10 月以降に大規模な公共交通の再編を行う背景と経過について。 (2) 広域的に公共交通が再編された場合の南木曽町へのメリットは。 (3) 南部幹線の町村負担方法と負担額はどうか。 (4) バス路線のない交通空白地域へのデマンドタクシー導入について。 (5) 南木曽町地域公共交通計画の利用者増進の進捗について。 (6) 南木曽町地域公共交通計画の改定版の策定について。	4 番 近藤 隆

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 者
1. 天白地区に寄附された町有地について	整備計画と進捗状況を伺う。	9 番 高橋 進
1. 町の経常経費の削減について	住民の暮らしを守るために、小規模自治体である南木曾町の行財政をどう運営していくか、南木曾町の経常経費で削減できるものはないかなど、行政も議会も知恵を出し合わなければならないという観点から、これまでも継続的に事務事業の見直しについて一般質問で取り上げてきた。 今般は次の点について伺う。 (1) 電算業務費用について ①令和 5 年度の主要事業成果報告書では庶務一般関係に始まる 13 分野で 8,827 万円集計されているが、これに社会保障・税番号制度分やシステム変更分などを合わせて、令和 6 年度ではどれほどの支出となる見込みか。 ②事務事業の効率化のためには必要な費用であることは理解するが、国の各省庁からは低所得者対策分野や住民票へのフリガナ記載など相次いでシステム改修を余儀なくされる事案が増加している。これに対する国の補助制度の内容と補助額、換言すれば町の財政負担はどのくらいになるか。 ③ 電算化業務に要する費用は、システム開発のライセンスの関係で、業務分野ごとに競争入札によって委託会社を選定することで電算化の費用を削減することは難しいかも知れず、既存の委託会社との随意契約にせざるを得ないかもしれないが、人口の少ない自治体にとっては非常に重い税制費用負担であり、今後もその懸念が増加する。 今検討している業務経費削減方法は何か。	8 番 山崎 隆二

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 移住定住政策 (転入者情報の整理・把握について)	町外からの転入者は実際には就業や結婚・介護・起業・地域おこし協力隊等、目的や移住の経緯は様々です。そして、移住定住政策の成果・効果を計るためにも、また、PDCA サイクルを回し施策の質を高めるためにも、転入者がどういった経緯で移住されたかを把握していることは必要です。そこで伺います。 ①現在、転入者情報などはどのような形で把握・整理されているのでしょうか。特に毎年の UI ターン者数は把握できているのでしょうか。 ②転入の手続き時点で、どの程度の情報を収集しているのでしょうか。例えば、どういった経緯で転入されるのか等の聞き取りは行っているのでしょうか。	1 番 山下 航
2. 関係人口の創出・拡大を図るための実態調査について	総務省では「関係人口」の定義として、「地域と多様に関わる人々で、定住しないが地域と持続的に関わりを持つ人」としています。そして、南木曾町では交流活動の推進から、この関係人口を増やして移住定住に繋げていこうという総合計画の方針も見受けられます。そこで伺います。 ①まず、南木曾町における関係人口の定義について教えて下さい。 ②関係人口の創出・拡大を図るにあたり、その実態の把握、つまり交流事業やイベント等を行ったのちに、関係人口がどのくらい創出されたのかなどの調査は現在、どのような体制、方法で行われているのでしょうか。仮に現時点で十分な調査が行われていない場合は、今後どのような形で記録・分析を行い可視化していく計画でしょうか。	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 医療、介護提供体制の現状と今後の展望について	(1)坂下診療所の民営化がなかなか進まない中、町としてはこの状況をどのように考えているか。木曽病院の分娩休止の状況も踏まえて、中津川市に申し入れしていることは。 (2)町長施政方針の中で、中津川市民病院への通院バスの運行を考えてるとのことだが、現在どこまで進んでいるか。できれば具体的に。 (3)木曽あすなろ荘については今年度中に廃止になるかどうか決定するが、町として、今後の方針等、役場内の検討部会で話し合われている内容、何か最善策があれば、公表できる範囲内で、また広域連合での話し合いは行われているか。	3 番 伊藤 寿子
1. 医療・福祉について 2. 地域づくりと農業支援	(1)木曽病院の分娩休止の事態への対応 (2)介護関連施設の状況 (3)国などへの地域医療改善要請活動の状況 (1)町の主要農産物としてのコメ生産 (2)ふるさと納税返礼品としての南木曽産コメ (3)食糧自給、環境保全、観光などを支える農業者 (4)地域計画と中山間地域等直接支払制度の第6期への集落協定申請状況 (5)コメ生産の実状と生産の継続性 (6)町による農業支援の意義	7 番 坂本 満

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
3. リニア工事の状況と環境への影響に関する資料の公表や課題	(1) ヒ素の検出による要対策土と水資源への対応 (2) トンネル掘削延長、発生土量、運搬車両台数、搬出先 (3) 町内発生土置き場候補地の状況と課題 (4) トンネル湧水量と水資源観測データ (5) 町内のトンネル工事の工期とトンネル施設完成の時期	7 番 坂本 満